

2008 年度

科目名 社会福祉援助技術現場実習Ⅱ	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 大村 道男 阪本 博寿 安本 伊佐子 農野 寛治 神部 智司 船本 淑恵
授業テーマ 社会福祉施設・機関・団体などにおける現場実習を通して、社会福祉専門職として必要な知識、技術、倫理などについて理解を深める。		
授業の概要と目標 社会福祉現場での実習体験を通して学ぶことは、次のような内容です。①社会福祉施設・機関・団体などの現状を理解する。②社会福祉専門職として必要な専門知識、専門技術、関連知識の内容の理解を深める。③これらの知識、技術を実際の場面で活用し、支援を要する人びとへの相談援助業務に必要な資質・能力・技術を習得する。④関連領域の専門職との連携のあり方と実際に学ぶ。⑤地域におけるネットワークの構築や新たな福祉サービス創出の視点を獲得する。⑥自己の内省を行い、自らの課題を発見する。		
評価方法 実習先での実習状況を中心に、提出物なども加えて総合的に評価する。		
テキスト 特になし。	著者	出版社
参考書 特になし。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 それぞれの配属実習先との打ち合わせにもとづいて作成された実習プログラムによる実習を行う。 実習期間中に担当教員が実習施設・機関・団体などを巡回し、指導・助言などの個別指導を行う。		